



霧が丘

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kirigaoka/>
E-mail:y3kiriga@edu.city.yokohama.jp

横浜市立小中一貫校
霧が丘小中学校(小学校)
平成27年度通算第211号
平成27年4月7日発行
児童数659 学級数22

平成27年度を迎えるにあたって

校長 酒井 徹

春たけなわ、ここかしこに花の香のたちこめる季節の到来です。皆様方におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。ご案内の通り、本校は緑に囲まれた良好な教育環境の中にあり、先人たちがこれまでに数々のすばらしい教育実践を重ねてまいりました。加えて横浜市立小、中学校約500校の中で、2校しかない小中一貫校の一つでもあります。校長としてその職責の重さを十二分に認識し、精一杯取り組めます。保護者の皆様、地域の方々には、これまで同様のご協力、ご支援をたまわりますようお願いいたします。

さて、今年度は、83名の小学生と114名の中学生が入学し、994名の児童生徒がこの学園で学ぶことになりました。全教職員が力を合わせ、一人ひとりの特性の把握に努め、個に応じた教育を推進してまいります。義務教育9年間は、児童生徒にとって精神的にも肉体的にも大きく成長する期間になります。

本校では小中一貫校として平成22年度に開校して以来、小学校から中学校への接続を円滑化する必要性を認識してまいりました。そして、義務教育9年間でトータルして子供たちの健やかな成長を実現することが重要な視点の一つであるととらえた教育活動を実践しています。

今年度、本校は学校や地域の特色を活かし、学習指導要領等によらない特別の教育課程を編成し実施できる学校として、文部科学大臣から「教育課程特例校」に指定されました。指定期間は4月1日から3年間で、更新は可能です。現在把握する限りでは、神奈川県内で本校を含む公立、私立の計7校が指定を受けています。もう少し説明を加えますと、小学校、中学校等の学校は法に基づき文部科学大臣が告示した学習指導要領によって、指導学年、指導内容、指導時数等が定められています。「教育課程特例校」ではこれによらず授業時数を多くしたり、履修年を先取りして学習することなどが可能となります。本校が「教育課程特例校」の指定を受けたことで、学習面においてこれまで以上の取組をすることが可能となり、このことが児童生徒の学力向上につながるものととらえています。

ところで、霧が丘小中学校の教育目標は次の通りです。

【小学校】

- 子どもたちの興味・関心を高める授業実践に取り組み、学びの基礎・基本を身に付けるようにします。(知)
- 仲間を大切に、礼儀正しく、最後までやり遂げる心を育てます。(徳)
- 自他の健康に関心をもち、生命を大切にする姿勢を育みます。(体)
- 豊かな体験活動を通して、地域社会の一員として生きる姿勢を育てます。(公)
- 言語活動や情報教育を通してコミュニケーション能力を育て、国際社会に対するものの見方を広げます。(開)

【中学校】

- 基礎・基本を習得させ、学習課題に活用し、探究する喜びを実感できる学びの実践を進めます。(知)
- 自律の精神を培い、自他の人格を尊重し、思いやりの感性を伸ばします。(徳)
- 自他の生命を尊重し、心身共に健やかな成長を心がける姿勢を育みます。(体)
- 様々な人とのコミュニケーションを通じて、地域・社会に貢献できるように育てます。(公・開)

今後も、校長、准校長をはじめ教職員が一丸となって、目標達成に向けた学校運営を進め、児童生徒の健やかな成長を実現するなど霧が丘小中学校の一層の向上をめざします。

どうぞよろしくお願いいたします。